

院内研修の受講管理からeラーニングまで
病院のための教育管理システム

Barites

バ

リ

テ

ス



Happy Together.

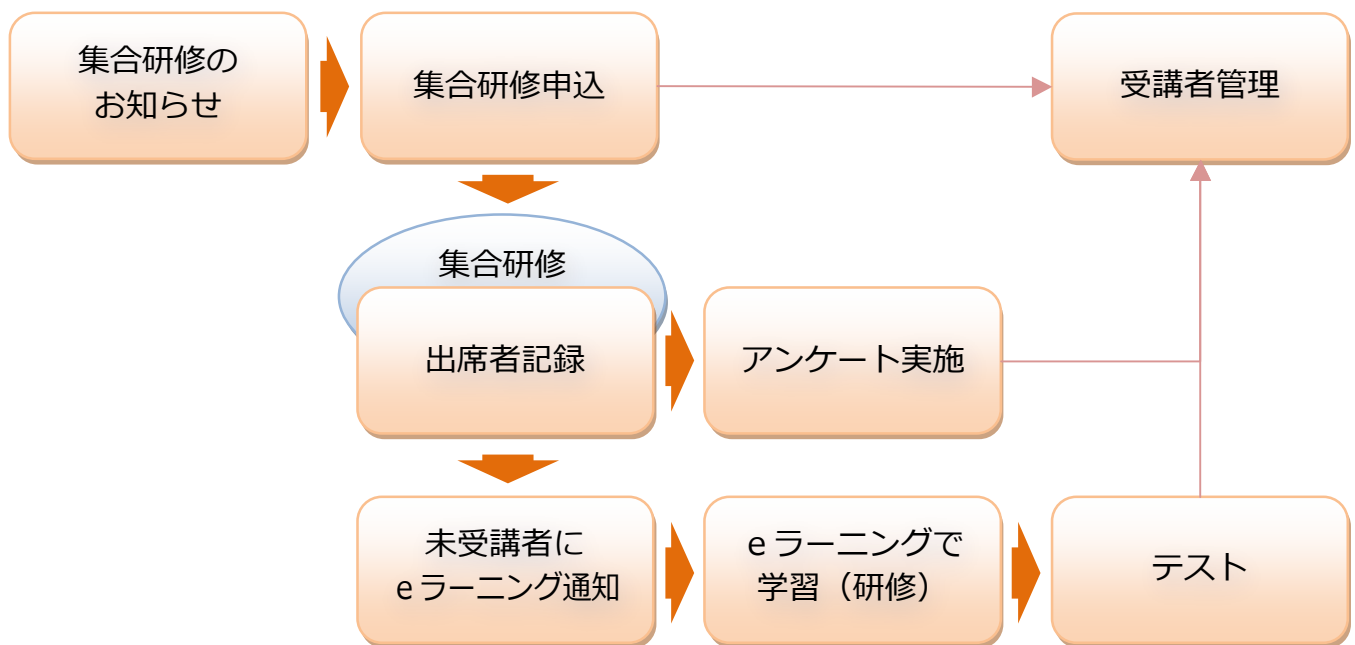
医療を通じて、「思いやる心」をすべての人びとに。

医療安全や感染対策の院内研修の受講管理に多くの時間が取られているが、
誰が受講していないか把握できていない。



研修受講管理から e ラーニングまで！

病院 e ラーニング「バリテス」は病院で必要とする院内集合研修の申込みから受講、受講後のアンケート、未受講者への e ラーニング実施と、病院が必要とする研修を管理する機能があります。



研修の申込み受付から出席管理！

病院 e ラーニング「バリテス」は医療機関で数多く実施されている院内集合研修の開催通知、出欠確認、出席記録といった実際の研修を管理することができます。

医療機関が年 2 回は必ず実施し、受講率を求められている「医療に係る安全管理のための職員研修」や「院内感染対策のための研修」の受講者管理には手間がかかります。例えば全職員向けに医療安全の集合研修を複数日設定します、どの開催日にどれ位の人数が来るのか見当もつきません。バリテスではどの開催日に参加するのかを事前に登録することができます。事前に把握することにより資料の準備や開催数の変更など適切な参加者数に調整するための材料になります。また研修当日、参加者に出席登録してもらうことにより欠席者には自動的に e ラーニング研修の案内を表示し e ラーニング受講、テストの実施が可能です。研修の受講率は両方を考慮した数字となります。

研修名	開催日	申込者数	出席者数	アンケート	テスト
院内感染対策のための研修	2014/10/10	100	95	100	100
医療安全のための研修	2014/10/15	100	95	100	100
院内感染対策のための研修	2014/10/20	100	95	100	100
医療安全のための研修	2014/10/25	100	95	100	100
院内感染対策のための研修	2014/10/30	100	95	100	100
医療安全のための研修	2014/11/05	100	95	100	100
院内感染対策のための研修	2014/11/10	100	95	100	100
医療安全のための研修	2014/11/15	100	95	100	100
院内感染対策のための研修	2014/11/20	100	95	100	100
医療安全のための研修	2014/11/25	100	95	100	100
院内感染対策のための研修	2014/11/30	100	95	100	100
医療安全のための研修	2014/12/05	100	95	100	100
院内感染対策のための研修	2014/12/10	100	95	100	100
医療安全のための研修	2014/12/15	100	95	100	100
院内感染対策のための研修	2014/12/20	100	95	100	100
医療安全のための研修	2014/12/25	100	95	100	100
院内感染対策のための研修	2014/12/30	100	95	100	100

クラウドのeラーニングでは
カルテ端末が利用できないため
活用されていない・・・



アンケートの収集！

実施した研修受講者からのフィードバックが次回の研修をより良いものにします。「バリテス」ではアンケートを簡単に実施し、収集することが出来ます。アンケート実施の対象者は研修参加者のみとすることも出来ますし、欠席者を含めた場合や研修参加者とeラーニング受講者のみと複数のパターンから選択可能です。アンケート項目は簡単に実施できるように予め用意しています。また、オリジナルのアンケートも作成可能です。アンケート結果は全体や部署別など直ぐに集計でき、手間がかかりません。

アンケート回答状況 (アンケート)

アンケート回答履歴は表示できません。登録できません。

研修の目的、目標は達成できましたか？

達成できた
 ほぼ達成できた
 あまり達成できなかった
 達成できなかった

研修内容により理解は深まりましたか？

大変深まった
 深まった
 多少深まらなかった
 全く深まらなかった

研修の難易度はいかに感じましたか？

難易度が低すぎる
 難易度が適当
 難易度が高すぎる

教材の閲覧、テストの実施

「バリテス」では教材はPDFやパワーポイントといった文書や動画の掲載が可能です。テストも選択式にてオリジナルのテストの作成ができます。教材やテストの作成に時間が取れない方のためにテスト付きの教材（別売）もご用意しています。テストは合格点が設定できるため理解度を計ることができ、解説を見て理解度を深め、合格するまで何度でもテストを受けることができます。
※本システムにストリーミングサーバーは含まれていません。動画や音声の教材はMP4形式やWMV形式などプログレッシブダウンロードに対応したファイル形式を推奨いたします。

テスト実施状況 (テスト実施)

テスト実施履歴 (2014年11月09日 08時00分 ~ 2014年11月09日 08時00分)

合計 20問

テスト実施履歴は表示できません。登録できません。

問題

101 スライドショーの目的は「研修の進捗を確認することである」

101 スライドショーの目的は「研修の進捗を確認することである」

102 スライドショーの目的は「研修の進捗を確認することである」

103 スライドショーの目的は「研修の進捗を確認することである」

104 スライドショーの目的は「研修の進捗を確認することである」

受講者管理

集合研修では出席登録画面を利用すると簡単に出席をとることができ、出席者へのアンケート回答依頼や欠席者へのeラーニング、テストの実施がシームレスに実施できます。研修の参加やアンケート回答、テストなどがデータベース化されるため、受講率の把握、受講者アンケートからの研修の評価、テストの成績の確認が簡単にできます。部署別の受講率やアンケートの集計、テストの正解率などの統計データを参照することができ、例えば各師長が自部署の状況を把握し、研修のフォローや、未受講者へ確認が可能です。

属性	部署	研修名	受講者数	集計研修受講数	集計研修未受講数	アンケート集計受講数	アンケート集計未受講数	総合受講率 (%)
研修部	研修-基礎	研修	5	0	5	0	0	0.0%
		研修	2	0	2	0	0	0.0%
	研修-応用	研修	4	0	4	0	4	0.0%
		研修	2	0	2	0	2	0.0%
システム課	システム	システム	18	0	18	0	0	0.0%
		システム	49	1	48	1	49	2.0%
	システム	システム	2	0	2	0	0	0.0%
		システム	4	0	4	0	4	0.0%
システム課	システム	システム	1	0	1	0	1	0.0%
		システム	19	0	19	0	19	0.0%
	システム	システム	75	1	74	1	74	1.3%
		システム	2	0	2	0	2	0.0%
システム課	システム	システム	1	0	1	0	1	0.0%
		システム	1	0	1	0	1	0.0%
	システム	システム	1	0	1	0	1	0.0%
		システム	92	1	91	1	91	1.3%
システム課	システム	システム	1	0	1	0	1	0.0%
		システム	1	0	1	0	1	0.0%
	システム	システム	1	0	1	0	1	0.0%
		システム	1	0	1	0	1	0.0%

受講研修の確認

受講者の画面には自分が受講すべき講義が一覧で表示されます。また受講済みの研修履歴を参照できるため過去の研修をふり返ることができます。

教材

手作りの教材作成は色々と手間がかかります。弊社では教材と「バリテス」用教材を順次発売していきます。「バリテス」用教材は動画などの教材とテスト、電子カルテ端末で動画視聴が出来ない場合のためにDVDビデオをセットにしています。またセット内の教材とテストファイルをアップロードして頂くだけで教材が簡単に準備できます。

標準技術に対応

■ウェブ標準技術で動作します。

ウェブ標準技術で動作するため、特定の環境に依存しないシステムです。HTML5 対応のブラウザでは MP4 形式の動画を直接再生することができます。

■電子カルテとの接続実績も多数あります。

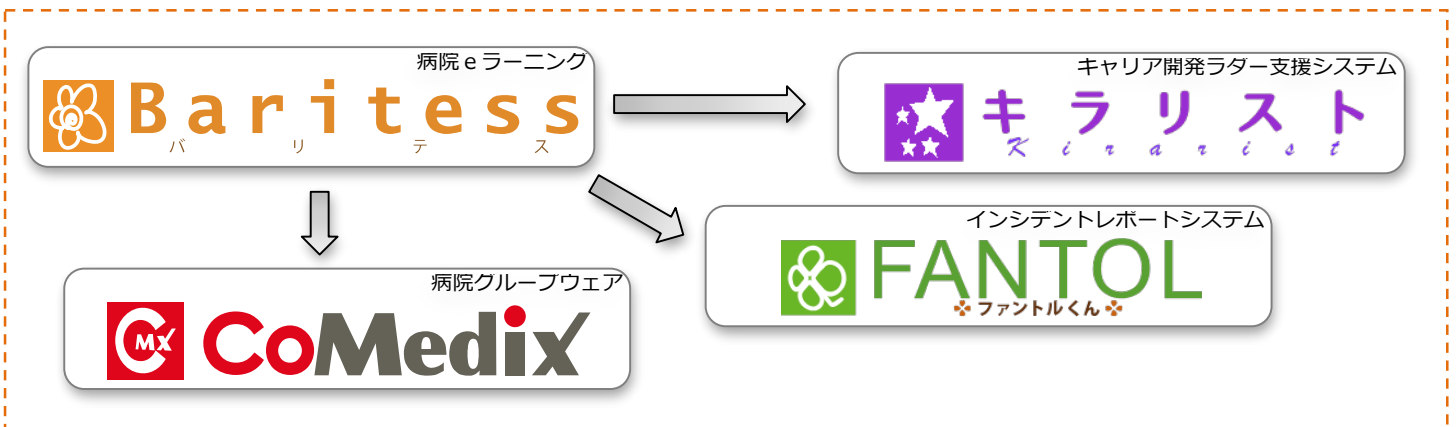
「バリテス」は院内の医療情報システム内で最適化でき、カルテログイン時に研修実施の通知ができるシステムは「バリテス」だけです。IBM 製、富士通製、NEC 製をはじめ主要メーカーの電子カルテと接続可能です。

■仮想端末に対応しています。

環境に依存しないシステムのため XenApp、XenDesktop、GO-Global といった端末の仮想化技術に対応しています。

医療の質と教育

電子カルテネットワークで利用できる病院 e ラーニング「バリテス」は院内の電子カルテ端末を利用して e ラーニングが受講できるため時間の有効活用が可能です。また集合研修から管理できるため研修全体を管理でき、受講漏れや未受講者へのフォローといったことが可能となり、研修の受講率アップが期待できます。このようにメディシステムソリューションでは利用者の立場で「利用しやすい」を実現しています。また、メディシステムソリューションでは医療の質と安全の向上には「正確な情報の伝達」と「教育」であると考えます。「正確な情報の伝達」は「利用しやすい」から始まり、「正確な情報」は「教育」により正確な判断ができ、ひいては医療の質と安全を高めると考え、この2つのキーワードを支援する以下の製品を開発しています。



製品に関する詳しいご説明をいたします。

お気軽にご連絡ください。

電話：03-5781-0812

メール：medi-otoiawase@medi-system.co.jp

株式会社 メディシステムソリューション

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲郵船ビル 2F

電話 03-5781-0812

〒561-0872 大阪府豊中市寺内 2-4-1 緑地駅ビル 5階 (日本経営内)

電話 06-6865-6400